

地元の区議会議員情報紙

## とりがい秀夫の地域ニュース

南千住 8-3-3-201 電話&FAX (3807) 4811  
自民党機関紙【37】22年9月号 毎月発行



# 荒川区・脳ドック検診助成か 本会議自民党質問・理事者答弁

荒川釘かい第3回定例会が、9月9日より10月13日まで35日間の日程で始まりました。13日に開催された本会議で自民党の茂木弘議員が「脳ドック検診を他区に先駆けて荒川区が始めるべき」との質問を行い、これに対し



福祉部長から「国民健康保険加入者で保険料を完全に納めている人」等を条件に今後検討するとの答弁がありました。今後は、年齢について何歳以上を対象にするか、他の事例はどうかなどを検討し、23年度の実施に向けて始まりました。

## 「外国人へ地方参政権を与える決議」不成立— 賛成・反対とも過半数に届かず

民主党が進める「日本国籍を持たない外国人に対し、区議会選挙や区長選挙などに、投票権を与える制度」について、荒川区議会の委員会では可決されましたが、本会議では賛成・反対とも過半数に届かず無効となりました。私はこの制度には反対の立場です。

# 荒川コミュニティカレッジ開校

## 1期生募集中 締切間近 定員90名

昭和20年から24年に生まれた「団塊世代」この世代の方々が大量に退職の時期を迎えました。又、この方々以外の区民の中には「この街で役に立ちたい」「もっと荒川区を知りたい」という方が沢山います。私は議会でも数年前から、委員会などの質問で「荒川区には世代を越えて有為な人材がたくさん生活している、それらの人の知識や能力をもっと引き出し、区役所と一体となって、街づくりをすべき」と提案して



会場のサンパール荒川

きました。様々な要因の中で、検討を加えこの度【地域大学】荒川コミュニティカレッジが開校します。講師陣も豊富で早稲田・明治大学等の六大学・他の大学からも応援に来ます。ここで学ぶことは、みなさんにとって大きな知識の力となります。私は今回の学校の設立委員会に入り、提案して来たことは「どのコースに入学しても、必ず一会話能力・コミュニケーション能力の時間を入れることが大切」と言って来ました。現在、願書受付中とのことです。是非、入学し、地域の役に立って下さい。

## 2年制・3コース・10月開校

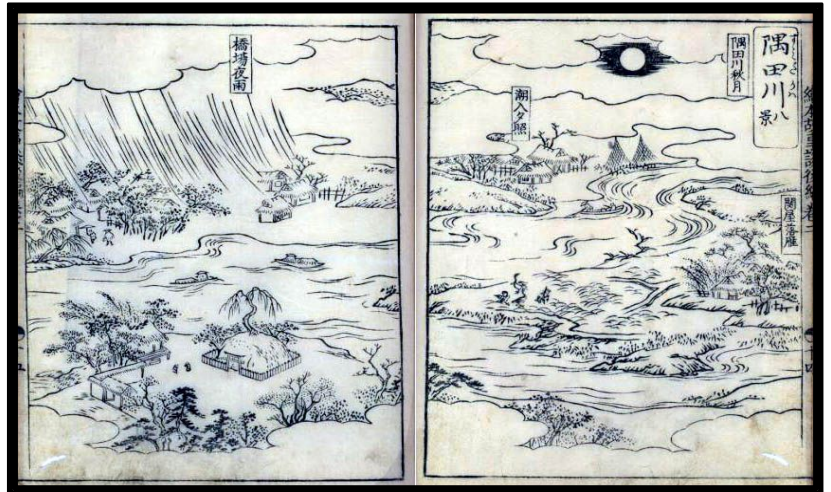
### 授業はサンパール荒川の改装教室

興味のある方・詳しくは下記

電話・5615-4884 FAX・5615-4885 で問合せを

# 月の名所「汐入」に在り

昔から琵琶湖周辺の「近江八景」や横浜周辺の「金沢八景」等、風光明媚な場所を「八景」であらわすと伝えられています。今回は江戸時代の書物、随筆に描かれている、隅田川八景について書きます。



江戸時代に書かれた書物—隅田川八景の図

潮入の夕照(汐入の夕日)

「隅田川八景」とは隅田川の秋月・汐入の夕照(夕日)・関

屋の落雁(渡り鳥)・橋場(3丁目)の夜雨・待乳山の晴嵐(まつちやまのはるあらし)・駒形帰帆(きはん)・洲崎晚鐘・富士暮雪を言います。特に昔は中秋の名月の夜、船を汐入周辺に浮かべて月明かりを鑑賞する大名も多くいたと伝わっています。

## 文豪 幸田露伴 称赞

名書「五重塔」等を著わし、明治時代に活躍した文豪・幸田露伴も「水の東京」という作品の中で「塩入りの渡口は月を観るに好き地の下流に在り。隅田堤の方より川を隔てて塩入村を望む眺め、呉春(ごしゅん)などの画を見る如く、淡き風景の中に詩趣乏しからず。」と称赞しています。

## 中秋の名月は9月22日

今風に訳せば、ひと月に一回訪れる「満月」。それを鑑賞する場所は隅田川の中程にある。水神大橋や千住汐入大橋の上から眺める満月が他の場所から眺めるよりずっと素晴らしいのではないかという事ではないでしょうか。古くから汐入周辺を中心に著名な方が、書物や絵画・歌に残してくれていることは、今生きる私たちに夢や希望を持たしてくれて誇りに思うと同時に、私たちも又、この街が歴史の中でも息づいている事を、後世の人に伝えていくことも大切なことではないでしょうか。